

会 社 名	昭和電線電纜株式会社
コード番号	5805
本店所在地	川崎市川崎区小田栄2丁目1番1号
上場取引所	東証第1部
問合せ先	取締役総務部長 西 義治 TEL (044) 344 - 1111

平成15年3月期中間期末の有価証券に関する減損処理、  
業績予想の修正ならびに配当予想の修正について

当社では、有価証券について、金融商品会計基準により有価証券の減損額を算出いたしました結果、下記のとおりとなりましたのでお知らせいたします。

また、あわせて平成14年5月21日の決算発表時に公表した業績および配当の予想を下記のとおり修正します。

## 記

1. 平成 15年 3月期中間期末の有価証券に関する減損処理について

平成 15年 3月期中間期末の有価証券減損額 ( A )	758	百万円
平成 14年 3月期の純資産の額 ( B )	43,210	百万円
( A ) / ( B ) × 100	1.7	%
平成 14年 3月期の経常利益額 ( C )	732	百万円
( A ) / ( C ) × 100	103.5	%
平成 14年 3月期の当期純利益額 ( D )	9,914	百万円
( A ) / ( D ) × 100	-	%

(参考) 当社の決算期末は、3月 31日です。

2. 業績予想の修正について

1. 15年 3月期中間業績予想数値の修正 (平成 14年 4月 1日 ~ 平成 14年 9月 30日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 14年 5月 21日 発表)	41,000	100	100
今回修正予想(B)	37,200	500	900
増減額(B - A)	3,800	600	1,000
増減率	9.2	-	-
前期 (平成13年9月中間期) 実績	43,723	10	2,127

2. 15年 3月期連結中間業績予想数値の修正 (平成 14年 4月 1日 ~ 平成 14年 9月 30日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 14年 5月 21日 発表)	61,000	300	200
今回修正予想(B)	56,000	900	1,400
増減額(B - A)	5,000	1,200	1,600
増減率	8.1	-	-
前期 (平成13年9月中間期) 実績	65,193	493	3,185

3. 15年 3月期通期業績予想数値の修正（平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 14年 5月 21日 発表)	85,000	700	500
今回修正予想(B)	76,000	400	900
増減額(B - A)	9,000	1,100	1,400
増減率	10.5	-	-
前期(平成14年 3月期)実績	84,904	732	9,914

4. 15年 3月期連結通期業績予想数値の修正（平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 14年 5月 21日 発表)	127,000	1,300	1,300
今回修正予想(B)	114,000	900	900
増減額(B - A)	13,000	2,200	2,200
増減率	10.2	-	-
前期(平成14年 3月期)実績	127,073	143	11,014

5. 理由

当中間期は、ブロードバンドの普及に伴い無線機器の販売の立ち上がりがみられたものの、光ファイバをはじめとする情報通信関連投資が総じて低迷したこと、ならびに電力用ケーブル・工事関連の件名等の減少により、売上高は当初予想を下回る見込みとなりました。

利益面では、光ファイバ・フォトリソ等の情報通信関連の売上減少が大きく響き、材料費の低減・固定費の圧縮に努めたものの価格も低迷し、営業外では、為替差損失2億が見込まれ、経常利益も当初予想を下回る見込みとなりました。

さらに、株式市況の低迷を受け、投資有価証券評価損を特別損失に758百万円計上し、当期純利益は連結で 14億円、単独で 9億円となる見通しです。

通期では、売上高は、情報通信関連を中心に厳しい状況が見込まれますが、収益面では、これまでの巻線・電力用電線事業をはじめとする事業構造改革施策の効果が実現すること、また下期には、汎用電線、ハーネス事業の再構築等を進めることにより、人員の圧縮を中心としたコスト削減を実施し、下期での収益確保を見込んでおります。

・ 配当予想の修正について

1. 配当予想修正の理由

今般の業績予想の下方修正に伴い、誠に遺憾ながら期末の配当予想を0円（無配）に修正することといたしました。

株主のみなさまには、深くお詫びいたしますとともに、今後の業績の回復、財務体質の改善に全力を傾注する所存であります。

2. 修正の内容

(単位：円)

	中	間	期	期	末	年	間
前回発表予想 (平成 14年 5月 21日 発表)			0.00		2.00		2.00
今回修正予想			0.00		0.00		0.00
前期(平成14年 3月期)実績			0.00		0.00		0.00

以上